

# 山形市国民健康保険運営協議会会議録

1. 会議の名称 令和5年度第3回山形市国民健康保険運営協議会

2. 開催の日時及び場所

①日時：令和6年2月22日（木）午後3時00分から

②場所：山形市役所7階 701AB会議室

3. 報告事項

(1) 令和4年度特定健康診査・特定保健指導の実施結果について

(2) 山形市国民健康保険税条例の一部改正について

4. 議事

(1) 令和6年度国民健康保険事業計画（案）について

(2) 令和6年度国民健康保険事業会計当初予算（案）について

(3) 山形市国民健康保険データヘルス計画（案）について

5. 出席者 委員 第1号委員 鈴木（恒）委員、鈴木（和）委員、横尾委員、武田委員

第2号委員 山口委員、池野委員、佐谷委員

第3号委員 松田委員、斎藤委員、西岡委員

第4号委員 友部委員

事務局 山口部長、佐藤課長、後藤課長（健康増進課）折原総括主幹、花輪補佐（兼）

係長、黒沼補佐（兼）係長、高橋補佐（兼）係長、斉藤係長、鬼島主幹（国保

担当）、村田主幹（成人保健担当 健康増進課）、山口主幹、長谷川主査

（欠席者 林委員、阿曾委員、山田委員）

6. 傍聴者の数 傍聴者 なし

7. 資料の名称 ・次第、委員名簿、事務局及び出席職員名簿、報告事項、議事

8. 審議経過

## 山形市国民健康保険運営協議会会議録

開 会 午後3時

会長あいさつ

市民生活部長あいさつ

会議録署名委員の指名

議長より、山口委員、松田委員を指名（規則第7条の規定により2名を指名）

議 長 次第「4報告事項（1）令和4年度特定健康診査・特定保健指導の実施結果について」事務局からの説明を求めます。

事 務 局 （佐藤課長）資料に基づき説明

議 長 ただいまの説明について、質問などありましたら発言をお願いします。  
（一同、特になし）

議 長 ないようですので、次に「（2）山形市国民健康保険税条例の一部改正について」事務局からの説明を求めます。

事 務 局 （佐藤課長）資料に基づき説明

議 長 ただいまの説明について、質問などありましたら発言をお願いします。  
（一同、特になし）

議 長 ないようですので、報告を終了いたします。次に「5議事（1）令和6年度国民健康保険事業計画（案）について」事務局からの説明を求めます。

事 務 局 （佐藤課長）資料に基づき説明

議 長 ただいまの説明について、質問などありましたら発言をお願いします。

委 員 （友部委員）3主な事業 3医療費適正化の推進（2）ジェネリック医薬品の利用促進について、差額通知の発送業務は自前でしょうか、委託でしょうか。また、その費用と送った後の効果についてどのようになっているのでしょうか。

事 務 局 通知は7月、11月、3月の年3回、国保連合会へ委託して実施しております。直近の実績をお伝えしますと、令和4年度は7月に約3,100人、11月・3月に約1,200人に送付しており、同年の当初予算額は135万円となっております。効果につきましては、通知を送った後に薬剤を変更した人数等を試算し把握しております。7月実施後の変更人数は約180人で効果額は約30万円、11月実施後は約250人が変更し効果額は33万円程度でした。1回の実施あたりおよそ20万円から30万円程度効果があるもの

と捉えております。

委員 (友部委員) そうしますと、135万円の経費をかけて1回あたり30万円の効果となり、費用に見合わないところがあるかと思えます。協会けんぽでもジェネリック医薬品の軽減額通知というものを実施していましたが、費用対効果の面から来年度は全国一律で実施するのをやめ、使用割合が80%に満たない県のみ実施するよう変更いたしました。費用対効果の面からも事業を検討していただければと思います。

委員 (横尾委員) 同じくジェネリック医薬品の利用促進について、以前社会保険に加入していた時には使用を申し出るシールが送付されたので、国民健康保険でも同様の取組みがあればと発言したこともあるのですが、今後紙の保険証が廃止されてマイナ保険証になると、なかなか自分では言い出しづらく、ジェネリック医薬品を希望する意思表示が難しくなるので、何か伝える方法があればなと思いました。アイデア等がありましたらお聞かせください。

事務局 まずは周知が必要と認識しております。また、お話を伺うと保険医療機関から被保険者の方への働きかけも必要かと思えますので、関係団体への協力も引き続き求めていきたいと考えます。市報やHPでの広報も継続して行ってまいります。

議長 その他委員の皆様から質問はありますか。  
(一同、特になし)

議長 ございませんか。では次に「(2) 令和6年度国民健康保険事業会計当初予算(案)について」事務局からの説明を求めます。

事務局 (佐藤課長) 資料に基づき説明

議長 ただいまの説明について、質問などありましたら発言をお願いします。  
(一同、特になし)

議長 ないようですので、次に「(3) 山形市国民健康保険データヘルス計画(案)について」事務局からの説明を求めます。

事務局 (佐藤課長) 資料に基づき説明

議長 ただいまの説明について、質問などありましたら発言をお願いします。

委員 (松田委員) 第4期特定健康診査・特定保健指導実施計画の策定に関連して、年度ごとの実績を見ると、特定健診の平成28年度から令和4年度にかけての実施率が少しずつ伸びてきています。微増傾向ではあるものの、この数年で4%程度伸びていることになりませんが、その要因や実施率向上のための特徴的な取組みなどあればお聞かせください。

事務局 委託事業で勧奨通知を送付しており、令和4年度からは送付数を従来の約1万通から約2

万通に変更いたしました。その内容についても細分化して見直しを行っており、令和3年度から令和4年度の伸びはこの効果によるものと認識しております。また、特定保健指導に関しては専門職による電話勧奨や指導を行っており、徐々にではありますが数値が向上した要因になっていると把握しております。

委員 (松田委員) 新たな第4期特定健康診査・特定保健指導実施計画では、国の指針から令和11年度にいずれも60%を目指すということで、かなり目標設定の高い課題かと思えます。現在の取組みだけでは達成が難しいように捉えられますが、実現のための新たな取組みなど考えがあればお示してください。

事務局 山形市ではSUKSK事業も行っておりますので、健康づくりや健康に興味を持っていただける機運の醸成、啓発に引き続き一体となって取り組みたいと考えております。また、受診率向上のため、健診申込みのデジタル化も検討してまいります。

委員 (松田委員) 今まで健診に来られなかった方へのアプローチがとても大事だと考えます。SUKSK事業のお話もありましたが、今後、アプリなどデジタルを使ったアプローチをしていただければと思います。

事務局 現在山形市では「健康管理システム」を活用しながら、様々な情報を抽出して効果的な施策を検討し実施しております。こちらのシステムは各自治体が利用するものですが、これを全国で標準化する動きがございます。令和8年1月から新システム運用が計画されており、この導入時に健診の電子申請を合わせて開始するべく、来年度から調査研究していく予定です。24時間いつでも申請が可能となれば、従来のハガキや電話申込よりも申込みがしやすくなると認識しております。

委員 (松田委員) 特定保健指導の委託は現在どのように実施しているのでしょうか。

事務局 市医師会健診センター、やまがた健康推進機構、総合健診センターに委託しており、集団健診については地域に分けて行っております。指導にあたるのは保健師などの専門職です。

委員 (山口委員) 市医師会健診センターでは保健師が担当しており、特定健診を受診した当日データをもとに希望者を受け入れて1回目の指導を実施しています。参加者は多いようです。

議長 その他委員の皆様から質問はありませんか。  
(一同、特になし)

議長 それでは、質問が無いようですので、議事を終了し、議長の職を降ろさせていただきます。皆様、ご協力ありがとうございました。

事務局 「6その他」について皆さまから何かありますでしょうか。

(一同、特になし)

(事務局から事務連絡を行った。)

閉 会 午後3時50分